

開心
静聽
充満
獻身
奉仕

日本クリスチヤン・アシュラム連盟

夏季号

日本アシュラム

Summer 1983

United Christian Ashrams of Japan

44

△第三回講演▽

マタイ福音書の研究

ジエームス・マシュー博士



「イエスは主なり。」
今日世界人口の十五%が、八五%の資源から恩恵を受けており、反対に八五%の人口が僅か十五%の恩恵を受けている。われらは、この事実を記憶しよう。主イエスはこの不公平を正すために来られた。父に対する最も親しい言葉である。以上は主がよく用いられたアラム語で、今日も世界共通語になつてゐる。これらに共鳴する人は「アーメン」と言つて下さい。

「エベタ」の歌を唱和して、口だけではなく、目も耳も心も開くことが大切である。主イエスは神を「アバ、アーメン」と呼ばれた。父に対する最も親しい言葉である。以上は主がよく用いられたアラム語で、今日も世界共通語になつてゐる。これらに共鳴する人は「アーメン」と言つて下さい。

「マラナ・タ」、「ハレルヤ」、

「アーメン」とか「いや」と聞かれる時、「ハイ」とか「ハイ」とか言わざず、「あなたがよく休めたから」と嬉しいと同様、仲間が幸福なら私も嬉しいと云ふのである。アシランスクリット語で「暗を払う」と云ふのである。クリスチヤンのグルは主イエスである。

なる。眞に暗を追ひ払う者は「世の光なる主イエス」の他にはない。詩篇一九の一節に『あなたに向つて罪を犯さないために私の心に御言を貯えました』とあるように聖書をしつかり学ぶことにしよう。さてマタイ福音書はユダヤ人でク

りて見よ、と悔られたことまで、事の成行きが迫つてくるようである。これは主イエスが試みられているのではなく、私たちを試みておられるのである。
 八章四、九章三〇、十二章一六、十六章二〇、十七章九の各節を読んで下さい。これらに共通しているのは何か。「私のことを誰にも告げこんで下さい。」
 これは「私はあなたが何をされたことか」というキリストの秘密が述べられてゐる。彼はまちがつた証人を望まれなかつた。イエスこそメシヤなる事を眞実に知つた人の証しをめでおられる。当時の人々は理想的な王を期待していたが、イエスは字架の上から働かれる王となり、説的な方法をとられた。イエスは「私はメシヤである」と言われたが皆さんはどんな救主と思ひますか。
 十六章二一、十七章二二、二〇章一七一、二六章一一を見て下さい。マタイは主イエスが十字架に殺される前に十字架を予知し、その予告をしたことをくり返し記している。これは理解に苦しいことである。マタイは救主だが、受難する僕である。弟子たちも理想的メシヤである。弟はメシヤだが、一切を神に委ねて示心に画いた。しかし「苦惱された」ことのある主ではなく、今も継続的に、苦惱しつづける僕である。聖書原典では大抵の動詞が現在進行形である。

りであつて、常に新しい家族（単位）の参加を期待している。

定価
一部60円
二部60円

1983年8月20日

つまり信仰生活とは現在、主イエスと共に生きつづることである。マタイはまた『天国について』のメッセージを記している。他の福音書は『神の国』と言う。マタイはユダヤ人なので『神』の語を避け、『天』を使っているが、四回だけは神の国を、二回は父の国、一回は御子の国と言っている。スタンレーは今日の教会が忘れているのは、この国のことをただと言い、神の国についての説教を多くしている。昨日海老沢先生は『震われない御国』と言われたが、それほど大切なことで、四つの福音書には丁度百回出ている。マタイによればその半数四九回あり、この語の出ないのは七章だけ（一、二、十四、十五、十七、二七、二八章）である。これが、これらの章にも神の国は秘められている。主イエスにとってそれがいかに重要なものが判るではないか。

十三章を見よう。主は神の国についてのかくれた宝を見つけさせるために七つの例話をされた。五二節に結論として『天国のことを学んだ者は新しいものと古いものを倉から取出す主人のようだ』と述べている。これらたとえ話の真理は一つである。自分をこの話の中に入れて見る。自分が大切。たとえ話はイエスの教えであるだけではなく、主御自身が入つておられる。日常的な言で語られた奇蹟そのものである。私たちが信じられるように判り易く語られた真理である。それを受入れる時、不安がなくなり、喜びをもて行動に移ることができる。つまり單に真理を示すだけでなく、私たちに決断を求めおられるのである。この種まきの例話はエスキモー人以外の人なら誰でも判る話である。種まきよりも土地のちがいが述べられ、いかに受入れるかが問われていて、これが、良い地だけが実を結ぶことがきたのである。

第二は良い種をまいた所へ毒麦がまかれたこと、第三の芥種、第四のパン種のこととえは、見えないほど小まき中にも神の力が秘められている。第五の宝、第六の真珠のこととは、天国こそ信頼する最高の価値がある。それが裏返して人心を眺めると、全ての人は自由、生きる意味、その可能性などを探り求めている。主イエスはその失われた現在を与えるためには、神の国を、われらが宣言され、神の国を、わかれらが生きつづることである。主イエスは主である』

の中に現実的に示されたのである。主の御言は単なる教理でなく直接的、具体的、活動的である。

三章二、四章一七、十章七節には『天国は近づいた』とある。神の国は未来の事のようだが、マタイは未だ今は現在初まつていてるように述べている。今私たちの上に中に間にあります。神の御支配は今行われている。神は常に共に在す神である。（第一章二三、二八章二〇）

スタンレーはいつも十字架で説教を行つた。現実の生活が否定を言う時、神は然りを言われる。私たちも各自の十字架を負うて、主に従つて行こう。（十章三八、十六章二十四）。（文責在記者）

海外ニュース

◇北米の地区委員セミナー

北米アシュラム連盟は毎年定期的に約百ヶ所で開催しているが、それを六大地区に分け、昨年五月にはミネアポリスで東北部と中央南部の地区委員セミナーを開いた。今年は東南部と西北部、明年は中央北部と西部の委員セミナーを開く予定。

◇マシュー・ズ博士の来日延期

前号で同博士が今秋再び来日されることが報じたが、師の都合で明年に延期された。

◇スタンレー・ジョンズ

生誕百年記念の行事 明治四年一月三日はスタンレーの百回目の誕生日に当るので、北米ではその前後に全国理事委員会を開き、当日は終日、故人ゆかりの教会や学校、住宅、墓地を巡り、各所で祈ることになつていている。

また今秋の北米の機関誌をそのための特集号として発行する。

◇北米アシュラムの特別旅行

明年六月に聖地とドイツのオーバーランドガウを巡礼する。バーグとハルツ二両師が指導に当る由。

『イエスは主である』

（一）マ書十章九節
（二）コリント第一書十二章三節

アシュラムの五大原則

好評三版

「アシュラムとは何か」
スタンレー・ジョーンズ著

靈界のサミット

海老沢宣道

すると雲の中から声があつた。
『これはわたしの子わたしの選
んだ者である。これに聞け』

(ルカ福音書九章三五節)
アシュラムという聖会は、キリスト教についての講演をきいたり、聖書研究をしたり、信仰問題を協議したりするものではありません。イエスを神の子、われらの主と仰ぎ、その御声に聴き従う体験を積むための集いであります。

ある時、主は弟子たちに『あなたがたは私を誰と言うか』と問われました。ペテロが率先して『あなたこそ神の子、キリストです』と告白しますと、主はそれを人々に公言することを戒められ、むしろその前に、十字架を負い、命を捨てて従う決意を持つように導かれました。そして数日後のことです。三人の弟子を連れて高い山に登られました。父なる神と交わるために、徹夜の祈りをしておられる間に、御顔のみみ言をまた新しくこの年も命にうけてみ栄えを主に。

人が頂上会談(サミット)を開かれたのです。然し弟子たちは後日ゲッセマネでも同じ失敗をくり返すのですが、すつかり熟睡してしまい、目をさました時はこの靈界のサミットが終り、あの二人が主イエスに別れをさました所でした。ルイスは二人が主に贖罪の大業を依頼した後、天国ではいつでも門を開けてお帰りを待つていると告げていたと想像しています。弟子たちは危機一発、この栄光の姿を見逃がす所でした。

『日々の証し』より
山根可式

世は変り人はかれど永遠に
変らぬ愛の○主にわれは生く

世は變り人はかわれど永遠に
變らぬ愛の○主にわれは生く

世は變り人はかわれど永遠に
變らぬ愛の○主にわれは生く

(四) 神の国の体験と献身
(五) 教会への奉仕と伝道

(付) 一日アシュラムの守り方
J U C A 小冊子(価百円)

また受難の後、復活された時、更に再臨時の御姿であります。ペテロはそれをかいま見ることが許されたので、ここに三人の偉人とと共に留まつてみたいと思います。然しこの三人を同列に見ることは誤りでした。神は靈眼と心の耳を開いておられます。靈眼と心の耳を開

示録まで、どの頁からも主の御声が聞きとれるようになります。アシュラムは今日もあなたに語りかれておられます。靈眼と心の耳を開いて、御言を静聴しましょう。

スタンレー・ジョーンズ博士の遺著

神の然り

B6判 220頁

定価1200円 送料250円

<キリストに明け渡した人生>

海老沢宣道訳

帰米後卒中に倒れた病中一年余に口述された万人への遺言が編集出版された。宇宙人生の真理を探求する者の必読書。

発行所 日本クリスチヤン・アシュラム連盟

アシュラムで静聴の時を守る

このように主の御声を聞くためです。

アシュラムで静聴の時を守る

1983年8月20日

各地ニュース

◇大阪泉北アシュラム(第3回)
去二月二十七日(日)堺市竹城台二の泉北ニュータウン教会では、朝十時半の礼拝から夕刻まで、第三回アシュラムを開いた。土山牧羔師が指導に当たり、三五名参加、一同靈的に深められる時を持ち、感謝した。

◇四国アシュラム(第16回)
去七月十九日の委員会で新たに河野修師が委員長に就任され、今年度計画として来る八四年一月十五日に高松市の新生教会(唐渡弘牧師)で開く予定で目下準備中。

◇九州アシュラム(第18回)
来る十月十七日(月)朝十時より十八日(火)午後四時まで、飯塚市の福岡女学院八木山研修寮にて、助言者に教団総会議長、連盟理事の宮俊夫牧師を迎えて開く。テーマは『もしもべは聞きます。主よお話し下さい』聖書はエペソ書。参加宿泊費五千円、申込先は〒八一六、春日市ト春日原教会内、九州アシュラム事務局(末永、昶)。

◇札幌アシュラム(第4回)
来る十一月三日(文化の日)から四日にかけて、真駒内青少年会館にて、関東委員長、連盟理事の岡田実牧師を助言者に迎えて開催する。申込先 札幌市中央区南九西十一の

中央教会内(平田久)札幌アシュラム事務局。
◇関東アシュラム(第21回)
来る九月二二日(木)より二泊三日、奥多摩古里の福音の家を会場に、主題「わたしの愛のうちにいなさい」とヨハネ福音書十五章をテキストにして開く。助言者として関西地区実行委員長、大阪扇町教会牧師の辻中昭一師を迎え、他に岡田、満丸、海老沢の皆師も奉仕される。定員百名、参加費一万二千円、申込先、〒一六〇、東京都新宿区歌舞伎町二一九、新宿西教会内、関東アシュラム事務局。(〆切八月三十一日)。

◇道南アシュラム
函館千歳教会においては「静聴」を年間計画とし、毎週二ヶ所で祈りの細胞を持ち、聖靈と訪伝のセミナーを一つ統合しているが十一月初旬にこれらの中とし、ミニ・アシュラムを開く予定。参加希望者、白川鄭二師あて問合せること。

◇東京城北アシュラム祈祷会
九月十八日(日)午後三時、江古田教会にて有馬歳弘牧師の指導。十一月二十日(日)午後三時、池の上教会、海老沢宣道師の指導。

◇池の上教会アシュラム
一月二二日(日)午後三時、天門教会にて、岡田実師の指導。

黒田四郎師(四国地区委員)「私の賀川豊彦研究」をキリスト新聞から出版された。和上 東師(東北委員長)心筋梗塞のため入院静養中、アシュラム全員の御加護を願いたい。

海老沢宣道著
以上感謝もて報告いたします。

谷本清
書籍売上金
小計
累計
東北アシュラム 五〇、〇〇〇円
岡田実、辻中昭一、渕江淳一(以上各一萬円) 三〇、〇〇〇円
三、〇〇〇円
二、二〇〇円
八五、二〇〇円
四八二、九八〇円

○連盟賛助の祈り

会で、海老沢宣道、大石嗣郎両師を助言者に迎えて開く予定。

◇日本アシュラム総務会
去る七月十三日(水)午前より日曜の山根理事宅に五名出席、海老沢理事長により静聴の時を守り、内外の報告、連盟の方策など検討した。ジヨーンズ生誕祭には丁度在米中の渕江理事夫妻に日本代表として出席して頂き理事長のメッセージを托すこととした。タイタスの「神の國」翻訳出版の件、明年三月に全国理事会を開く件、総務局員を増加する件、等を協議した。

個 人 消 息

山根可式師(常任理事)の池の上教会は単立であつたが今春ホーリネス教団に加盟、島津吉成伝道師を新たに迎えられた。

渕江淳一師(書記理事)今秋から約一年ワシントンのウエスレイ大学に聽講される。

黒田四郎師(四国地区委員)「私の賀川豊彦研究」をキリスト新聞から出版された。和上 東師(東北委員長)心筋梗塞のため入院静養中、アシュラム全員の御加護を願いたい。

海老沢宣道著
以上感謝もて報告いたします。

谷本清
書籍売上金
小計
累計
東北アシュラム 五〇、〇〇〇円
岡田実、辻中昭一、渕江淳一(以上各一萬円) 三〇、〇〇〇円
三、〇〇〇円
二、二〇〇円
八五、二〇〇円
四八二、九八〇円

○連盟賛助の祈り

白川鄭二師(道南委員長)同師の教會付属幼稚園では主任をして下さる信仰、経験ある方を求めている。

宇都宮充師、四国委員長として長年御奉仕下さったことは感謝の至り。河野修師(松山山越教会)この度四国委員長を引受けられた。

▼アシュラムとは故スタンレー・アンズ博士がインドの退修方式を取り入れて創始されたキリスト教の新しい祈禱生活運動である。

東京都日暮里区中央町1-21-10
日本クリスチヤン・アシュラム連盟
振替口座東京一四五五八番
郵便局
海老沢宣道

好評・残部僅少
海老沢 宣道著
「アシュラムの原則と実際」
定価三百円 〒七〇円